

## 平成 30 年度第 2 回長野市景観審議会記録

日時 平成30年 7 月 4 日（水）  
午前 9 時00分～午前11時30分  
場所 市役所第二庁舎 10階 会議室203

出席委員 13 名

赤羽委員、稲葉委員、久米委員、野口委員、羽藤委員、山貝委員、石黒委員、  
加藤委員、北村委員、土倉委員、野村委員、池内委員、下崎委員、森山委員

欠席委員 2 名

大上委員、篠原委員

### 1 開 会

定足数の確認

### 2 委員委嘱及び紹介

加藤委員を委嘱、紹介

### 2 挨拶

会長挨拶

### 3 審 議

第31回長野市景観賞 一次選考について

事務局：【資料 3 により実施要綱、実施要領、選考要領について説明（省略）】

委 員：ソフト的な活動も景観賞の対象となるのか。意見を統一して欲しい。

事務局：景観顕彰制度実施要綱で、顕彰対象として、まちづくり又は景観の向上を  
目的とする活動を行っている団体等、とあるため、対象となると事務局で  
は判断した。

委 員：市有施設が多く候補に挙がっているが、自画自賛になるのではないか。

事務局：市が主催する顕彰制度で市有施設を顕彰することはいかがかというご意  
見だと思う。

公共施設は景観にも配慮されて建設されているはずのため、景観的に優れ  
ていて当然だが、対象とすることで民間施設の参考にしていただきたいと  
考えている。ただし、公共施設は原則 1 作品、景観賞のみ対象としている。

事務局：【資料 1 の調書番号 1～30の概要説明及び動画（省略）】

委 員：サンマリーンながののような、芝生を屋上に植えた施設は最近多いのか。

委 員：以前、ヒートアイランド対策として流行っていたが、屋上に太陽光パネル  
の設置が多いので、壁面緑化が増えている。

委 員：3～4 回目の応募のある作品が幾つかある。前回と内容に変化はあるか。

事務局：前回は応募後に増築したものや、前回より植栽が育っているものもある。夜間照明や屋外広告物も良いという理由で応募された作品もある。

委員：なまこ壁や漆喰塗の歴史的な建造物を意識したとあるが、壁の材質は漆喰か。

委員：おそらく、漆喰を薄く塗っているのではないか。

委員：まち畑プロジェクトは、活動が主体のように思うが、調書では土木・工作物となっている。景観賞としてどのように評価すればよいか。

事務局：応募前にご相談いただいた際は、プロジェクトの活動を評価してほしいなら団体で、活動の成果として畑を評価するなら土木・工作物でとお答えした。土木・工作物として応募があったので、ヤギ小屋を含む畑を評価していただきたい。

委員：近年、空き家や空き地の増加が問題になっている。それらが駐車場になってしまうより、公園や畑として活用できるならその方が良い。

委員：ヤギを住宅地の真ん中で飼うことの、モラルの問題も考慮すべきだと思う。

委員：モラルの問題については、以前、近所でヤギを飼っていたが、臭いはそれほど気になるものではなく、それは配慮しているのではないか。空き家や環境、景観といった問題に対し、空き地の活用を提案している。区分については、あまり気にする必要はないと思う。

(採点投票・休憩)

議長：得点数17点から7点までの8作品は、最終候補に残すということではいかか。次の得点数5点の作品は7作品あり、あわせて15作品ある。

委員：松代地区中心市街地活性化協議会は、どのように現地調査を行うのか。

事務局：団体活動なので、代表者などから活動内容を簡潔にご説明いただくことになる。

委員：夜の景観が良いというものはどうするか。

事務局：動画を撮影しておくので、最終選考の際にご覧いただきたい。

#### 4 その他

- ・景観計画の改定について報告

  - 4月に答申を受け、庁議で計画決定

  - 6月市議会で条例可決

  - 10月の施行に向け、周知等を行う

- ・第3回景観審議会予定

  - 7月27日(金)開催予定

- ・景観審議会デザイン専門部会 審議内容報告

  - (1)市道長野中央通り車道石畳舗装修繕工事について

    - 担当課案のとおりで問題なしと報告

    - 審議委員から、意見質問なし

  - (2)景観重要建造物八田邸 現状変更について

施主からの施工案のとおりで問題なしと報告  
審議委員から、意見質問なし

5 閉 会

羽片部長挨拶